別紙1

令和元年度　農山漁村振興交付金（山村活性化対策）
事業実施主体　評価結果

1．事業評価の実施

令和元年度に実施された農山漁村振興交付金（山村活性化対策）の事業について、「農山漁村振興交付金（山村活性化対策）実施要領」（平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知）の第9の1の（1）の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2．評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H30	R1	R2		
熊本県	八代市	坂本町山村活性化協議会	●	●	□	A	令和元年度事業について、すべての事業目標を前倒して達成しており、順調に進捗しているものと評価する。

（注1）「事業実施段階」の凡例：　○・・交付対象年度（計画）　●・・交付対象年度（実施済）　□・・目標年度（計画）　■・・目標年度（実施済）
（注2）「評価」の区分：　A・・優良　B・・良好　C・・低調

3．第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金（山村活性化対策）実施要領の第9の1の（1）の規定に基づき、第三者である平野氏、橋口氏から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

元JAやつしろ営農部長　平野 和臣　　元八代市農林水産部長　橋口 尚登

【意見聴取の概要】

昨年度の事業評価でも申し上げたとおり、補助事業終了後の事業継続が最も懸念されるところである。

今年度が事業最終年度であることから、補助事業終了後をしっかりと見据えたうえで、これまでの取組を継続・充実させていきながら、後継者の育成、所得及び意欲の向上等に繋がる事業推進を行っていただきたい。

事業目標については、すべて前倒して達成しているところであるが、各部門及び関係団体の連携を深め活動の広がりを生み出すことにより、さらなる達成率の向上を期待したい。